

ご挨拶

ようこそ歌のレストランWaKaBaへ
全国各地でご好評頂いた我レストランが、千葉オリジナルメニューを携え、
満を持して生まれ故郷若葉区で開店することとなりました！
千葉が誇る風土を幼少期より肌で感じ、千葉市民の人情で育てて頂いた西村悟。
皆様に感謝を込めて、極上の歌のフルコースをご提供させていただきます。
クラシックを愛する方も、クラシックが初めてな方も、
五感全てを使ってお楽しみいただけるクラシックエンターテインメントをどうぞご堪能下さい。
それでは歌のレストラン開店いたします！！

西村 悟

レストランWaKaBa 総支配人

西村 悟 (テノール)

NISHIMURA Satoshi

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京芸術大学大学院修了。イタリア声楽コンクール・ミラノで大賞、リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第2位及び審査委員長特別賞、日本音楽コンクール第1位及び聴衆賞。2013年大野和土指揮水戸室内管弦楽団とブリテン「ノクターン」、2014年山田和樹指揮スイス・ロマンド管弦楽団とメンデルスゾーン「讃歌」を共演の他、佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団「第九」、インキネン指揮日本フィルハーモニー交響楽団「大地の歌」、小林研一郎指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団とはヴェルディ「レクイエム」、高関健指揮東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団「ファウストの劫罰」等で共演。2016年には大野和土指揮バルセロナ交響楽団とメンデルズゾーン「讃歌」を共演してヨーロッパデビューを果たし、現地有力紙「La Vanguardia」に高評された。オペラでは「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」「仮面舞踏会」「魔笛」「夜叉ヶ池」「ルチア」等に出演し、2017年、びわ湖ホールプロデュースオペラ沼尻竜典指揮「ラインの黄金」のローゲ役で絶賛され、2019年1月、藤原歌劇団公演「ラ・トラヴィアータ」にてアルフレードを好演。近年はドイツリートの分野にも力を入れ、ピアニスト仲道郁代氏とシューマン「詩人の恋」、シュペルト「美しき水車小屋の娘」を共演し高く評価された。令和6年4月より日本大学芸術学部客員教授に就任。五島記念文化賞オペラ新人賞、出光音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。

加藤 紗耶香 (ピアノ)

KATO Sayaka

2歳からピアノを始める。宇都宮短期大学附属高等学校音楽科(ピアノ)首席入学・卒業。東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)卒業、東京音楽大学大学院器楽専攻鍵盤楽器研究領域(伴奏)修了。これまでにピアノソロを、中山直子、小倉郁子、菊地麗子、弘中幸子、野中正の各氏、伴奏法を土田英介、水谷真理子、伊賀あゆみの各氏、室内楽を山洞智、浦川宜也、竹中勇人の各氏に師事。国内外のマスタークラス等へ選出され、ユゼフ・シュトネル、コスティン・フィリポイウ、ジュゼッペ・サッパティエリ他各氏のレッスンを受講。多数のコンクールでの入賞歴を持ち、演奏会や音楽祭へ多数出演。様々な団体にて、オペラの稽古・本番ピアニスト、コレペティートルを務め、リサイタル伴奏や声楽コンクールでの公式伴奏も数多く務めている。また、活動は多岐に渡り、ソロ・器楽の伴奏・室内楽ピアニスト、オーケストラ内の鍵盤奏者等としても精力的に活動しており、近年は編曲家としてオーケストラ作品やミュージカル作品のアレンジも手がけている。私立宇都宮短期大学附属高校音楽科及び宇都宮共和大学ピアノ科講師。日本オペラ振興会育成部ピアノ講師。ヴェルデ协会会员。

千葉市若葉文化ホール

千葉市若葉区千城台西2-1-1

ACCESS

- 電車
- ・ 千葉モノレール千城台駅から徒歩3分

